

躍進する稲城
4thステージに
挑戦!

水と緑のシビックプライド
地域循環共生圏の稲城を目指して!
定住型で世代交代のできる
持続可能なまちづくりを!



法定ビラ1号

稲城市長候補
高橋 かつひろ

1 安全・安心なまちづくり

防犯・防災の信頼性を市民参加で維持



バリアフリートイレ・オストメイト設備の整備
災害時に避難所となる小中学校の体育館に設置します。

消防緊急通信指令設備の更新
稲城市消防本部における、119番通報から出動、現場対応までの指令・連絡体制を強化します。

防水・防塵・耐風圧性能の高いドローン配備
発災時に遠隔操作で被害状況等を把握できるドローン。悪天候時等にも運用可能な機体を配備します。

消防団消防ポンプ自動車の一斉更新
第一・第二・第四・第五分団の消防ポンプ自動車を令和5年度の単年度で更新します。

通学路防犯カメラ等の更新
設置から年数が経過しているカメラを、耐用年数に応じて順次更新します。



2 子育て・福祉・健康・医療のまちづくり

子育て環境の向上、住み慣れた地域での生活継続、質の高い医療提供



発達支援センター分室・教育相談室分室を開設
旧第四保育園の施設を有効活用して両分室を設置し、併せて重症心身障害があり医療的ケアを必要とする方を対象とする通所事業を開始します。

義務教育就学児医療費助成制度「㊦(通称マル子)」の所得制限を撤廃
小学1年生～中学3年生が対象の㊦について、現行の東京都補助基準に準じた所得制限を令和6年4月から撤廃します。

高校生等医療費助成制度「㊧(通称マル青)」の所得制限撤廃を検討
15歳の4月1日～18歳の3月31日が対象の㊧について、東京都との財源交渉の行方も含めて検討します。



第三小学校に学童クラブを設置
校舎建替えに併せて、校内に学童クラブを設置します。

南山小学校学童クラブを増築
令和5年度に増築し、定員を現行の80人から令和6年度に120人へ拡大します。

公営学童クラブ4か所・公営児童館2か所の民営化
効果的な事業運営を行い、学童クラブでは育成時間の延長など柔軟にサービスを提供します。

市立病院の経営強化
合理的・効率的な診療を行い、公立病院としての役割を果たし、地域の医療機関との連携強化を図り、持続可能な経営に取り組みます。

市立病院の医師・看護師等の働き方改革
人員確保とともに、働き方改革を進めます。

3 教育・スポーツ・生涯学習のまちづくり

教育環境の向上、スポーツ推進、生涯学習の振興



(仮称)第四次稲城市教育振興基本計画の策定
令和6年度末に期間満了を迎える第三次計画を、令和5～6年度の二か年をかけて改定します。

(仮称)第四次稲城市子ども読書活動推進計画の策定
令和6年度末に期間満了を迎える第三次計画を、令和5～6年度の二か年をかけて改定します。

(仮称)第二次スポーツ推進計画の策定
令和7年度末に期間満了を迎える現行計画を、令和7年度に改定します。

公園・緑地・スポーツ施設の管理・利用手続きの改善
指定管理のあり方を見直し、オンライン手続きを拡充し、利用者の利便性向上を目指します。

地域BWAを利用した無線ポケットWi-Fiの導入
公民館での講座のWeb配信などを進め、受講者への学習環境拡充を図ります。

※地域BWA=主に公共の福祉向上を目的とした無線通信システム

稲城第三小学校の校舎建替え
令和4年度に実施した基本調査結果をもとに、現地建替えを進めます。

稲城第二中学校の校舎改修工事
外壁・屋上防水の改修工事を令和5年度に実施します。

南山小学校の校舎増築
児童数の増加により普通教室が不足するため、令和5年度に校舎増築工事を実施します。

特別教室へ空調設備を設置
公立小中学校で空調設備が未設置の特別教室へ、優先順位を定めて順次設置します。

文化財のデジタルアーカイブズ整備
令和5年度から文化財資料(解説・画像・映像等)のデジタル化に着手し、順次Web公開を進めます。



選挙公約

4 農業・商工業の振興と観光のまちづくり

農地の保全、地域経済の活性化、観光事業の振興、にぎわいの創出



「TOKYO GIANTS TOWN構想」の実現支援
読売巨人軍の新ファーム球場を核とした施設整備に向けて関係各社と連携し、京王よみうりランド駅から新ファーム球場に至る動線を整備し、来場者の交通安全を確保するとともに、地域経済の活性化を図ります。

「いなぎ農業ふれあい塾」を果樹栽培に拡充
援農ボランティア講座の修了者を対象に、果樹栽培の研修を実施し、梨・ぶどう農家への支援を拡充します。



「GOOD CYCLE JAPAN推進モデルルート」の指定
東京2020オリンピック競技大会自転車競技ロードレースのコースとなった沿道8市で協働し、国土交通省から「GOOD CYCLE JAPAN推進モデルルート」の指定を受けることを目指します。

メカニカルキャラクターデザインのコンテストを実施
メカデザイナーズサミットに代わる新たなイベントを実施し、「メカニックデザイナー大河原邦男プロジェクト」を推進します。



5 都市基盤整備と環境保全のまちづくり

国土強靱化、インフラメンテナンス、地域循環共生圏の形成、カーボンニュートラル



「稲城市まちづくり条例」の制定
土地利用や開発調整に関して、市行政・住民・事業者の責務、開発の手続き、市民参画等について総合的に規定する条例を制定します。

「無電柱化推進計画」の推進
令和4年度に策定した計画に基づき、都市計画道路等の無電柱化を進めます。また、無電柱化が整備された地区の現状を保全するための施策も進めます。

「管理計画認定制度」の運用開始
「稲城市マンション管理適正化推進計画」における「管理計画認定制度」の運用を開始し、市内の分譲マンションの適正管理を促します。

稲城駅・京王よみうりランド駅の駅前広場再整備
南山東部土地区画整理事業や「TOKYO GIANTS TOWN構想」の進捗を踏まえ、再整備を進めます。

インフラメンテナンスの実践
橋梁やトンネルの定期的な点検や補修工事など適切な維持管理を行い、長寿命化を図ります。



「2050年カーボンニュートラルの実現に向けた宣言」の実践
令和5年第1回市議会定例会での施政方針において発表したカーボンニュートラル宣言に基づき、市公共施設への再生可能エネルギー導入を促進します。

(仮称)第二次生物多様性いなぎ戦略の策定
令和6年度末に期間満了を迎える現行戦略を、令和5～6年度の二か年をかけて改定します。令和6年度には平成25年度に実施した生物多様性基礎調査と同規模の実態調査を実施します。

「雨水排水整備計画」の整備
水害被害を最小限に抑えるため、早期の計画策定を目指します。

南山東部土地区画整理事業への支援推進
早期かつ着実な事業完了のため、組合への支援を強化します。

地域循環共生圏の形成推進
4R (Refuse:発生抑制・Reduce:排出抑制・Reuse:再利用・Recycle:再資源化)+1 (Cooperation:協働)を推進するため、更なるごみの減量・再資源化を図り、新たにプラスチックごみ・ガラス類・陶磁器類の分別収集と再資源化を開始します。



6 市民協働・公民連携・ICT推進で持続可能なまちづくり

市民参加、公民連携、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進



公民連携担当デスクの設置
様々な分野で公民連携を推進し、効率的かつ効果的な市民サービスを提供します。

窓口業務のペーパーレス化・行政手続きのオンライン化
国が進める情報システムの標準化・共通化等の自治体DXの動向を見ながら、マイナンバーカードの活用も踏まえて進めます。

市ホームページの全面改修
市ホームページに対し「使いづらい」「分かりにくい」とのご意見をいただくため、全面改修を行い、不都合の解消を図ります。



(仮称)第五次稲城市男女協働参画計画の策定
令和7年度末に期間満了を迎える「第四次男女平等推進いなぎプラン」を、令和7年度に改定します。

「東京都パートナーシップ宣誓制度」への対応
パートナーシップ宣誓に基づく東京都の受理証明書に対して、稲城市が対応する行政サービスを整理して公表します。



※公約テーマの傍らに表示しているマークは、SDGs(2030年に向けて世界が合意した、持続可能な開発目標)の各目標を表したもので、高橋かつひろの公約に関連したSDGsの目標を示しています。